

単  
元  
名

# 自分のイメージを形にする

教科書出版社名 ( 日本文教出版 )

○中学校 ( 3 ) 年 教科等 ( 美術 )

○「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

・自分の想い、世に訴えかけるメッセージを怪獣という形に具現化し表現する力。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

・自分のテーマに沿って調べ学習を行うことで、必要な情報を収集、分析する力を身に付ける。

○この単元における学校図書館を活用した情報収集能力の育成に向けて

- 情報収集…課題に応じて資料やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…複数の資料の中から、最適な資料を自分で選び、その情報をまとめる。
- まとめ・表現・発信…まとめた情報を、怪獣に結び付け、作品にする。

○学習の展開(全4時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1時	☆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを決める。</li> <li>・テーマに沿って調べ学習を行う。</li> <li>・調べ学習の内容を情報カードに記入する。</li> <li>・情報カードに記入したことをもとに、怪獣のイラストを描く。(下書き)</li> </ul>
第2時	☆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報カードに記入したことをもとに、怪獣のイラストを描く。(下書き)</li> </ul>
第3時	☆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストをもとに、粘土で怪獣を作成する。</li> </ul>



☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

- ・今起こっている地球上の問題について調べる。(情報収集)
- ・調べたことを情報カードに記入し、怪獣制作につなげていく。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5 分	<b>1.今起こっている地球上の問題について、テーマを決める。</b> ・(例)「自然災害」「環境汚染」「戦争」「病気」など。	
40 分	<b>2.テーマについて本やネットを使って調べ学習を行う。</b> ・調べたことを情報カードに記入していく。  ・情報カードについて。 ① テーマ ② そのテーマから連想されるワード。 ③ どのような被害が起こるか、脅威をもたらすか。 ④ どのようにしたらその被害を防げるか。 ⑤ ②のワードをイラスト化する。  <b>3.土台となる生物を決める。</b> ・情報カードの②をもとに怪獣のパーツとワードを組み合わせ ていく。 ・(例) テーマ「自然災害」 ・ 腕 ⇒ 波(津波) 足 ⇒ 砂(砂漠化)	・「自然災害」「環境汚染」「戦争」 「病気」などに関する本を準備する。 ・情報カードを配布し、説明する。  ・怪獣に関する図鑑を準備する。 (市立図書館から借りる。)
5 分	<b>4.本時のまとめ</b> ・次回の授業の流れの確認	

図書館活用  
ポイント

図書館活用  
ポイント

